

令和7年度【2025年度】

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0784
施設名	なごみ保育園
施設所在地	東京都町田市原町田5-1-5
法人名	社会福祉法人七五三会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「光と影」

<テーマの設定理由>

乳幼児共に、遊んでいる時に自分の影に興味を持っている姿がある。日常生活の中でも、太陽光が反射してできた虹や光の動きに気づく等、光と影に興味を持つ場面が多く見られる。子ども同士や大人と関わり合い、試したり考えたりすることで「探求心・創造力」を育みたい。

### 2. 活動スケジュール

- ① 2025年 7月29日（火） ～光であそぼう～（4歳児）
- ② 2025年 9月17日（木） ～光の反射に興味を持つ～（4歳児）
- ③ 2025年 11月日（ ） ～色々な影を作ろう～（4歳児）
- ④ 2025年 12月日（ ） ～ブラックライトを楽しむ～（2歳児）

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）  
・パタパタプール ・鏡 ・懐中電灯 ・電池 ・カラーセロファン  
テラスの日の当たるところにプールを出し、水を溜めて光の反射に興味を持てるように環境を作った。鏡や、懐中電灯など子ども達の手が届くところに様々な道具を用意しておいた。

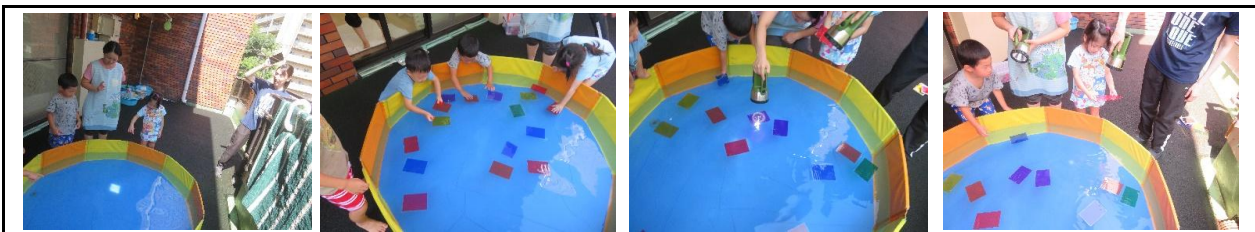
#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

・自然物からも光の楽しさが感じられる様に、外のテラスにプール（水）を用意し、太陽の光と水面の様子（反射）についてを探究をした。鏡や懐中電灯、ラミネートしたカラーセロハンを用意し、  
水面と光の変化や見え方の不思議など、子どもたちの疑問や自由な発想を膨らませていった。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

プールに直接太陽の光が差し込まなかったため、保育者が鏡を使ってプールの水面に反射するようにした。光が動くたびに喜んだり、手で捕まえようとするなど、楽しむ姿が見られる。次にプールにカラーセロハンを浮かべ、光を当ててみた。子ども達に「どうなるかな？」と問いかけ、子ども達も「色が変わる」と予想したが、光は通り抜けなかった。今度は鏡にカラーセロハンを取り付けると色が浮かび上がり、「おもしろいね」と声があがる。また懐中電灯で同じことをすると懐中電灯の光はセロハンを通り抜け、その色の光がプールの底に映りこむと「丸くなった」「他の色は？」と試そうとしたり、カラーセロハンを重ねて「色が変わった」「3枚（重ねると）光らない」など、新たな気づきにも



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

・反射という言葉の理解は難しかったが、活動後に「太陽の光が鏡に集まっていたね」と参加した子から報告してくれた。今回の内容では、なんで（光ってるの）？や（どうして光が通らないの？）不思議に思う感覚が感じられていたように思う。